

～研修報告～ 芸術研修 心の真ん中にある衝動Tokyo “Brut” 展実行委員会

今回芸術委員の私は、毎年都内で開催される「Tokyo “Brut” 展」を開催するための実行委員会に参加し、各施設の芸術活動への取り組みからそれにまつわる様々な問題やその解決方法、またTokyo “Brut” 展に参加することで一つの展覧会を開催するまでのプロセス、展示方法など非常に幅広い内容を学びました。「創作活動のあり方を考えてみよう」というワークショップでは、どうしたら利用者さんが芸術活動に興味を持てるのか？と苦戦している施設がありました。やすらぎの杜では「たのしく、自由に、のびのびと」をモットーに取り組んでおり、絵を描くことには関心を持ってないが、大好きな友達の横に座りニコニコとそのお友達顔を眺めている姿を見ていると、こういった形があってもいいのではと思うと話をしました。どの施設にもそれぞれの取り組み方があり、これが創作活動の在り方だと決めることはできないのだということを感じるワークショップでした。

また、展覧会前日には会場で自分たちの施設の作品を展示することで展示空間の作り方、見せ方、便利な道具についてなど、実践的に展示空間の作り方を学ぶことが出来ました。ご利用者さんが描いた絵の魅力をいかに引き出すことが出来るのか、これまで漠然と作品だけを見ていましたが、その細かな配慮に及ぶ展示の仕方を学ぶことが出来き、今後自分たちが作品展を開催する時の大きな学びとなりました。

芸術委員 皆川恵



イベントのお知らせ

やすらぎの杜が参加するイベント情報！
焼き菓子・自主生産品・アート
グッズの販売を行います。

日時	イベント	場所	時間	最寄駅	販売品
4/23 (日)	照姫まつり	石神井公園	10:00～15:00	石神井公園駅	パン、焼き菓子 自主生産品
4/29 (土)	手づくりマルシェ	目白 カフェ花よろず	11:00～17:00	目白駅	焼き菓子 自主生産品
4/30 (日)	アースデー マーケット	井の頭公園 御殿山エリア	10:00～16:00	吉祥寺駅	焼き菓子 自主生産品



よもぎあんぱん ￥120



春のたけのこパン ￥120

春の新品

パン工房から
のお知らせ！！

社会福祉法人 章佑会
障害者支援施設 やすらぎの杜

35号 発行日
平成 29年 4月 15日

〒177-0051
東京都練馬区関町北5-7-10
電話番号
03 (3928) 3315
FAX 番号
03 (3928) 3310
Email
yasuragi.mori@gol.com

杜の便り

社会福祉法人 章佑会
理事長 馬場康雄



どうして今、合併なのか？

平成29年4月1日、社会福祉法人章佑会は合併しました。

この日、これまでグループ法人として活動してきた千葉県「教友会」と栃木県「清友会」、そして東京都の「章佑会」が一つに成り、新生「社会福祉法人章佑会」として再スタートを切りました。

これら三つの法人の出発点は、昭和52年に開所した福祉作業所「大泉学園実習ホーム」にあります。作業所に通っている方たちが、将来も安心して生活できる入所施設を作るために、社会福祉法人が必要になったことが始まりでした。元々は、いくつも法人を作るつもりはありませんでしたが、県や都を跨いで施設を作るたびに新たに社会福祉法人を創らねばならず、気がついてみたら三つになっていたのです。

それぞれの法人が歩んできた道のりは、章佑会のホームページに譲ることにしますが、今思えば、別々に存在したおかげで、独自に試行錯誤を繰り返し事業的にも経済的にも強固な基盤を作ることができました。その結果、より地域に密着した特色のある事業を展開でき、さめ細かく応用性のあるノウハウを積み上げられました。

日本は、これから本格的な高齢社会に突入します。需要は増大しても、それを担う人材不足は喫緊の課題です。すでに危険水域を越えています。人材不足に過当競争が加わって連鎖倒産(事業所の閉鎖)が急増するでしょう。

さらに、この4月からは社会福祉法人制度改革が本格的に始まっています。理事会のあり方も大きく変わり、これまで以上に経営責任を問われることになるのです。質と効率を求め厳しい舵取りを要求され続けます。

このような過酷な事業環境を前にした今だからこそ、合併が必要だったのです。今後も変わらず高質のサービスを提供し続けるためにも、財政基盤をより安定化させて、多才な人材、長年に渡って積み上げた知識を結集して、将来に備える必要があったのです。

未来永劫「あらゆる人に生きる夢と勇気と希望を提供する」という共通理念の下、努力を怠ることなく福祉事業にまい進して参りますので、引き続き、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



平成29年4月1日、グループ法人であった千葉の教友会、栃木の清友会、東京の章佑会が合併し、新生《社会福祉法人 章佑会》が誕生しました。時代の趨勢と地域の要請により別々に創設された三法人が基本に還元元の形、もともとひとつであった根本に戻るものと捉えています。

平成28年、29年で社会福祉法人制度改革が進められています。大きな柱は[ガバナンスの強化][経営情報の開示][財務規約の強化][地域における公益的な取り組み]の4点であり、自主的な経営基盤の強化が求められ、それらが今回の法人合併への大きな原動力になったことは否めません。しかし、経済効果と競争原理だけによる法制度に流されるだけではなく、民間社会福祉法人ならではの成り立ち、存在意義を大切にしたいと思います。福祉の仕組みがなかった時代に、私財を投じ人助けに取り組んだ先人たちの志や使命感、その志を受け継ぎそれぞれの地域で法人を創設してきた私たちの熱き想いを今一度再確認する必要があるでしょう。非営利で、損得なしで地域のためにと汗を流し[安定性][信頼性][継続性]が守られているのが社会福祉法人のあるべき姿です。

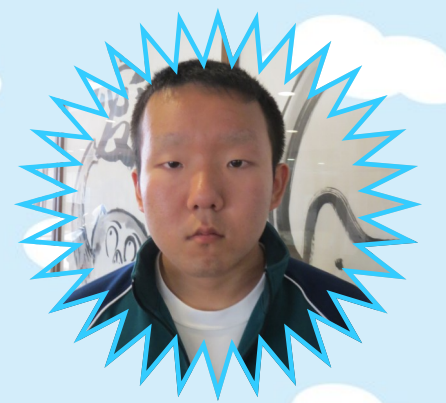
私たちはこれからも《人を慈しみ思いやる心、人間本来の明るく優しい温かい心》を持って、より良き地域社会、福祉国家作りを進めて参ります。「困ったことがあったら章佑会に相談に行け」「我が街にあって良かった章佑会」と地域の皆様から言って頂ける社会福祉法人を目指し、新生《章佑会》は歩んでいきます。

何卒よろしくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。



★ 平成29年度 新規ご利用者様 ★

毎日元気にお仕事がんばります。
どうぞよろしくお願いします。
通所部 大西悠太



平成29年度 新規入社職員

平成28年度途中入社 職員のご紹介



小林 幸
通所・作業生活支援員



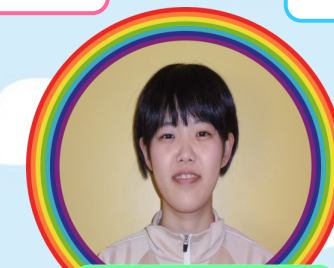
石塚 麻奈美
2階 生活支援員



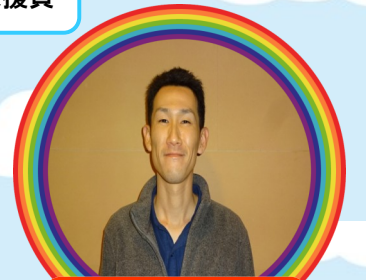
よろしく
致します。



後庵 正樹
2階 生活支援員



小泉 奈央
2階 生活支援員



水谷 昌吾
2階 生活支援員

～異動した職員より～

こんにちは！皆さん元気になっていますか？
やすらぎラウンジへ異動して3ヶ月程になりますが、たまに仕事で杜へ行っていることもあり、その時に利用者さんや職員の皆さんに会えるのを楽しみに日々奮闘しています。
杜で行われる行事にもボランティアとして参加させていただくと思うのでその時には皆さんで楽しみましょう！

元2階 生活支援員 町田祥美



2月から夢工房に異動になり、まだ電話に出る時に「やすらぎの杜 忍田です。」と言いそうになっている忍田です。今まで慣れ親しんだ職場が変わり、難しいことは沢山ありますが、やすらぎの杜で学んできたことを発揮できるよう頑張りたいと思います。また近いうち、杜で利用者さんと会えることを楽しみにしています。それでは皆様まーたこーんーどー♪

元2階 生活支援員 忍田 徹